

別記
第1号様式

東京都記入欄	
町会コード	
受付番号	— —

令和 年 月 日

東京都知事 殿

団体名 東京一丁目町会	代表者 会長 東京 太郎 印 役職・氏名
所在地等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電話番号 03-5321-XXXX

(連絡責任者) ※日中連絡の取れる担当者を連絡責任者にしてください。

役 職 副会長	氏 名 新宿 花子
所在地等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電話番号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
FAX番号 03-5321-ZZZZ	メールアドレス hanako-s@tooooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

令和7年度地域の底力発展事業助成金交付申請書

令和7年度地域の底力発展事業助成金について、令和7年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第8の規定に基づき下記のとおり申請します。

なお、当団体は要綱第4 1ただし書に該当せず、第9 3並びに第22及び第23の規定に異議なく応じることを誓約します。

記

1 今回申請する区分 ※該当する区分欄の1か所のみに○を付けてください。

	A 地域の課題解決のための取組		B-5 多文化共生社会づくり
○	B-1 防災・節電活動		B-S デジタル活用支援
	B-2 子ども・若者育成支援		C 複数の単一町会・自治会が共同して実施する取組
	B-3 高齢者等の見守り活動		D 単一の町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する取組
	B-4 防犯活動		

2 助成率

10/10

(助成率の特例の活用)

活用しない

※1 適用される助成率は「チェックシート」により御確認ください。

※2 助成率の特例は「地域防災力の強化」かつ「多文化共生社会づくり」につながる活動を行うことで活用することができます。

3 助成申請額

200,000 円

※ 第3号様式「収支予算書」の助成金収入と同額を記入(千円単位。端数は切捨て)

4 概算払の希望の有無

無

※ 概算払を希望した場合、交付決定額の7割を上限として、交付決定の約2か月後に助成金を受け取ることができます(交付決定から2か月以内に完了する事業は対象となりません)。

5 団体概要

会員世帯数

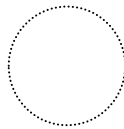
300

世帯 (令和6年3月末現在)

構成団体数

団体 ※地区連や町自連など連合で申請の場合のみ記入

共同実施団体(C区分の場合)、連携先団体(D区分の場合)については、別紙のとおり



令和7年度 地域の底力発展事業助成 事業計画書

第2号様式

事業の 名称	防災訓練					
概要	地域の 課題解決	☐ 祭り ☐ 盆踊り ☐ 餅つき ☐ 運動会 ☐ 文化祭 ☐ 加入促進 ☐ その他 ()				
	防災 節電	☐ 避難訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 炊き出し訓練 ☒ 応急救護訓練 ☒ 通信訓練 ☐ 安否確認訓練 ☐ 名簿作成 ☐ 防災マニュアル作成 ☐ 防災マップ作成 ☒ 防災講習会 ☐ A E D 訓練 ☐ 仮設トイレ設置訓練 ☐ 煙体験 ☐ 普及啓発チラシ配布 ☒ その他 (防災クイズ)				
	子ども・若者 育成支援	☐ 活躍の場づくり ☐ 交通安全 ☐ 自然体験 ☐ しごと体験 ☐ 伝統文化の継承 ☐ その他 ()				
	高齢者等 見守り	☐ 見守り訪問 ☐ 多世代交流サロン ☐ その他 ()				
	防犯	☐ 防犯パトロール ☐ 防犯講習会 ☐ 防犯マップ作成 ☐ 振り込め詐欺防止 ☐ その他 ()				
	多文化共生 社会づくり	☐ 理解促進チラシ等配布 ☐ 事業周知物の多言語化 ☐ やさしい日本語による周知物 ☐ 国際交流 ☐ その他 ()				
	デジタル 活用支援	☐ デジタル活用講習会 ☐ オンライン配信 ☐ その他 ()				
期待される 効果	町内の防災意識を高め、被災時にも適切な対応がとれるようにする。					
実施上の 工夫	町会内のマンションについて、管理組合や管理会社を通じて、住民に参加を呼びかけ、町会とマンション住民との交流も図る。					
実施場所	東京一丁目町会会館前広場			参加予定 人数	約 150 名	
実施 日程等	実施予定日	10月18日				
	(雨天の場合)	翌週の10月25日に実施				
	初回打合せ日	7月5日	反省会 実施日	11月1日	※初回打合せ、反省会を含みます。	
	打合せ回数	計 3 回	打合せ 人数	計 45 名		
広報	実施方法	☒ ポスター ☒ チ ラ シ ☒ 回 覧 板 ☐ HP ・ SNS ☐ その他 ()				
	開始予定時期	令和7年 8月 中旬				

収支予算書

団体名

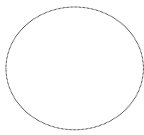
東京一丁目町会

(単位:円)

科 目	収入内容	金額		
I 収入の部				
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金			200,000
2 その他収入	自己資金			233,800
収入合計				433,800
科 目	支出内容(事業での活用方法が分かるよう記載)	単価(税込)	数量	金額(税込)
II 支出の部				
1 助成対象経費				
(1) 謝礼金	防災講習会講師謝礼	20,000	1	20,000
(2) 打合せ経費				
(3) 物品購入費	防災クイズ景品(1位500円、2位300円、3位100円相当) 救護訓練用救急箱、椅子担架、布担架 通信訓練用無線機 大人用参加賞(非常用トイレ) 子供用参加賞(お菓子詰め合わせ) 参加者誘導用ワイヤレスマイク 炊き出し用コンロ2台、ボンベ6本	20,000 90,000 13,000 250 260 5,000 27,000	一式 一式 4 100 50 2 一式	20,000 90,000 52,000 25,000 13,000 10,000 27,000
(4) 印刷経費				
(5) 役務費				
(6) 委託料				
(7) レンタル・リース料				
(8) 工事費				
			小計①	257,000
2 助成対象外経費 (その他経費)	チラン200部・ポスター100部印刷 イベント保険料(150名) 炊き出し用食材(豚汁、おにぎり)・資材(ラップ等) 打合せ用・当日水分補給用飲料(500mlペット24本)	6,000 72,000 90,000 1,100	一式 一式 一式 8	6,000 72,000 90,000 8,800
			小計②	176,800
支出合計			小計①+②	433,800
収支差額				0

※ 金額が5万円を超える経費は、見積書、引受書等の金額の根拠が分かるものを添付してください。

第10号様式



令和 年 月 日

東京都知事 殿

団 体 名 東京一丁目町会	代 表 者 会長 東京 太郎 役職・氏名 印
所 在 地 等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電 話 番 号 03-5321-XXXX
(連絡責任者)	
役 職 副会長	氏 名 新宿 花子
所 在 地 等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電 話 番 号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
F A X 番 号 03-5321-ZZZZ	メ ー ル ア ド レ ス hanako-s@toooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

実績報告書

令和7年10月9日付けで交付決定を受けた事業を完了したので、令和7年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第18の規定に基づき、関係資料を添えて下記のとおり報告します。

記

1 事業実績等

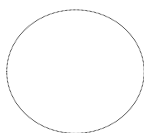
(1) 実施事業名	防災訓練
(2) 事業実施期間	令和7年7月5日から令和7年11月1日まで
(3) 事業規模(参加者数)	150名
(4) 事業実施内容	
【打合せ・反省会等】	実 施 日 7月5日、10月4日、11月1日
	参加人数(合計) 45名
	事業周知開始日 8月2日
	事業周知方法 チラシ、ポスター、回覧板
【事業実施日】	実 施 日 10月18日
	実 施 場 所 東京一丁目町会会館前広場

(5) 「地域防災力の強化」かつ「多文化共生社会づくり」につながる活動の実施内容等
(助成率の特例措置を受けた団体のみ記入)

ア 実施した取組について

地 域 防 災 力 の 強 化 ☐ 普及啓発チラシ配布 (部配布) ☐ 防災訓練の実施

☐ その他 ()



多文化共生
社会づくり

☐ 理解促進チラシ等配布（

部配布）

☐ 事業周知物等の多言語化（

部作成）

☐ 多文化交流

☐ やさしい日本語による周知物

☐ その他

（

）

【具体的な内容】※上記の概要でチェックを付けた内容について、詳細を記入してください。

イ 効果及び課題

【効果】

☐ 地域住民の防災への関心が高まり、防災意識の向上につながった。

☐ 災害時には外国人住民にも分かりやすい呼びかけ等が必要なことについて、町会や住民の理解が進んだ。

☐ 外国人との共生や多文化理解のきっかけとなった。

☐ 地域の企業や外国人支援団体との繋がりを持つことができた。

☐ その他

（

）

【課題】

☐ 災害時における地域住民の共助の意識をさらに深める必要がある。

☐ 多文化共生の意識を地域全体に根付かせる必要がある。

☐ より発展的な事業を検討する必要がある。

☐ その他

（

）

(6) 事業の効果

☒ 町会・自治会が活性化されて、今後の活動を担う人材の育成につながった。

☐ 地域における町会・自治会活動への住民の関心が深まり、新規加入の促進に効果があった。

（新規加入世帯数： 世帯）※把握している範囲で記入してください。

☒ 住民間の交流が活発になり、住民同士が顔の見える関係になることで、地域のつながりを強化することができた。

☐ 他団体との連携が強化され、今後の地域活動の発展に向けての契機となった。

☐ 地域の課題に対する住民の意識が高まり、地域ぐるみで課題解決に向けた活動を展開することができた。

【特に効果のあった事項など】※必ず記入してください。

マンション住民への呼びかけにより、多くの住民が訓練に参加した。

(7) 事業の成果（成果物を含む。）

別添のとおり

(8) 参加団体

2 事業実績額

金 4 3 3 , 8 0 0 円

※ 事業実績額の内訳については、別紙「決算書」のとおり報告する。

※ 事業実績額の領収書等については、別添のとおり報告する。

決 算 書



団体名 東京一丁目町会

(単位:円)

科 目	交付申請時収入内容	予算額	実績報告時収入内容	決算額	
I 収入の部					
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金	200,000	地域の底力発展事業助成金	200,000	
2 その他収入	自己資金	233,800	自己資金	233,800	
収入合計		433,800		433,800	
科 目	交付申請時支出内容	予算額	実績報告時支出内容	決算額	領収書 番号
II 支出の部					
1 助成対象経費					
(1) 謝礼金	防災講習会講師謝礼	20,000	防災講習会講師謝礼	20,000	1
(2) 打合せ経費					
(3) 物品購入費	防災クイズ景品(1位500円、2位300円、3位100円相当) 救護訓練用救急箱、椅子担架、布担架 通信訓練用無線機 大人用参加賞(非常用トイレ) 子供用参加賞(お菓子詰め合わせ) 参加者誘導用ワイヤレスマイク 炊き出し用コンロ2台、ボンベ6本	20,000 90,000 52,000 25,000 13,000 10,000 27,000	防災クイズ景品(1位500円、2位300円、3位100円相当) 救護訓練用救急箱、椅子担架、布担架 通信訓練用無線機 大人用参加賞(非常用トイレ) 子供用参加賞(お菓子詰め合わせ) 参加者誘導用ワイヤレスマイク 炊き出し用コンロ2台、ボンベ6本	20,000 90,000 52,000 25,000 13,000 10,000 27,000	1 2 3 4 5 6 7
(4) 印刷経費					
(5) 役務費					
(6) 委託料					
(7) レンタル・ リース料					
(8) 工事費					
	小計①	257,000		257,000	
2 助成対象外経費 (その他経費)	チラシ200部・ポスター100部印刷 イベント保険料(150名) 炊き出し用食材(豚汁、おにぎり)・資材(ラップ等) 打合せ用・当日水分補給用飲料(500r	6,000 72,000 90,000 8,800	チラシ200部・ポスター100部印刷 イベント保険料(150名) 炊き出し用食材(豚汁、おにぎり)・資材(ラップ等) 打合せ用・当日水分補給用飲料(500r	6,000 72,000 90,000 8,800	
	小計②	176,800		176,800	
支出合計	小計①+②	433,800		433,800	
収支差額		0		0	